



協議会だより

発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：高見澤忠明

編集 総務広報部会 広報委員

生涯学習青少年育成部会(青少年委員会)

早朝マラソン大会

～精いっぱい走りました～

恒例の第26回目の早朝マラソンが3月16日(日)に裾花川右岸堤防道路の約3.3kmのサイクリングコースで実施されました。

久しぶりの快晴に恵まれた山王小学校校庭には、小中学校の選手と親御さんが朝早くに集合されました。今回は例年より1週間遅かった開催のため、応援参加頂いている裾花中学校陸上部の皆さんは、行事があるため不参加で、西部中学校のみの応援を得て総勢約50名が、全員でラジオ体操の曲に合わせて準備体操を行ったあと、午前8時にスタートの号砲を合図に一齐に元気よく折り返し点の長安橋を目指してスタートし、好天の下全員精いっぱい走りゴールに戻って来ました。裾花小学校6年生の宮澤陸君は「コース途中の坂がきつかったが、一生懸命走って3位になりました。来年は中学生の部で頑張ります」と語って



おりました。

そして、校庭で表彰式などが行われ、入賞者には高見澤第五地区会長から、賞状と賞品が授与され、誇らしげに受け取っておりました。

健康福祉環境部会(環境委員会)

裾花川河川敷清美作業

～河川敷がきれいになりました～

6月1日(日)に快晴に恵まれた朝8時から、恒例になりました裾花川河川敷清美作業が、相生橋からあやとり橋間で、作業場所を3区間に分担し、上流は北石堂町、岡田町が、中間部分を南石堂町、末広町、下流を中御所が担当して総勢約200名で実施しました。第五地区内の企業からアールエフ、八十二銀行、甲信マツダさんなどから応援いただき作業効率は非常に上がりました。

前は昨年11月に実施して以来ですので、河川敷には雑草が約50cm位に伸びて、雑木も茂っておりました。参加された皆さんはビーバーなど機械で刈り取る人、鎌で刈る人、刈り取られた雑草を熊手でかき集めて、みんな手際よく作業をし、広い河川敷も見事にきれいになりました。

須田環境委員長は「これまでの3年間は長野市の『やるき支援事業』で実施しましたが、今回は第五地区の事業として、大勢の皆さまに参加いただきお陰様できれいに清美されました。本年度は第2回目を11月頃に予定しております。大勢の皆さまの参加をお待ちしております。」と語っておりました。



無縁社会を乗り越える

～孤立を見逃さない地域を目指して～



NHKの大型企画開発センターでチーフプロデューサーの板垣淑子さんによる講演会が、3月19日（水）に長野市社会福祉協議会主催で、ホクト文化ホールで開催されました。

板垣淑さんは、毎週日曜夜9時からのNHKTVの「NHKスペシャル」の番組などの取材で全国・世界の各地を飛び回って番組の制作に携わっており、いくつかの賞を受賞されておられます。

今回は、核家族化が進み、超高齢化社会を迎えた現代において、私たちが暮らす地域の姿は今後どうなっていくのか、無縁社会における「社会的孤立」の実態と、それを乗り越えていくための取り組みについて、数々の取材の現場を通して見て感じられたことを、1月末に放送され大きな話題を呼んだNHKスペシャル「無縁社会」の一部の映像を放映して講演されました。

血縁、地縁、社縁…これまでの日本社会はこうした縁に守られてきました。しかし、これらの縁が薄れて「無縁化」し、その結果誰にも看取られずに亡くなっていく人が増えており、NHK独自の調べでは「身元不明の自殺とみられる死者」や「行き倒れ死」といった“無縁死”が年間32,000件に及び、日本社会が深刻な「無縁社会」に突入しているそうです。今後、高齢化・一人暮らしが増えていった場合、無縁死はますます増えていくのではないのでしょうか。

高齢化社会で、一人で生きて一人で亡くなっていく。それは誰にでも訪れるかもしれない未来です。高齢者が最後まで尊厳をもって生きられる社会をどうつくっていくのかが、今、私たち一人ひとりに突き付けられた重い課題ではないのでしょうか。



第五地区からのお知らせ

正しい知識で賢い消費者に

～だまされないで！特殊詐欺～

高齢者を狙う振り込み詐欺や、最近では新しい手口の悪徳商法で相変わらず被害にあって高額なお金をだまし取られる詐欺が一向に減らず、連日新聞に被害にあった記事が報道されております。

被害急増で長野県・県警が5月23日に「特殊詐欺非常事態宣言」を出して、注意を呼びかけております。先日の報道では、今年1～4月に県警が認知した特殊詐欺の被害件数は62件で、被害額は4億100万円、年間10億8800万円です。2004年の統計開始以来最多の被害額だった昨年を上回るペースで推移していると予測しております。

昨年7月には、第五地区住自協で防犯講演会を開催し、長野中央警察署 生活安全課 田山係長から、振り込み詐欺の最近の手口は、「投資被害を回復します」、「パンフレットが届いていますか?」、「県警の〇〇です」、「お母さん助けて!」等。これにだまされない対処法のキーワードは、「私は大丈夫という考えは捨ててください」、「見極めることが重要です」、「一度電話を切りましょう」、「必ず誰かに相談してください」などのアドバイスがありました。

長野県警察では、特殊詐欺を次の8種型を総称しております。



特殊詐欺

振り込み詐欺

オレオレ詐欺

架空請求詐欺

融資保証金詐欺

還付金等詐欺

振り込み詐欺以外の特殊詐欺

金融商品等取引名目の詐欺

ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺

異性との交際あっせん名目の詐欺

その他の特殊詐欺

皆さんにも、いつ電話がかかってくるか判りません。どうか悪質詐欺にだまされて泣き寝入りしませんよう十分ご注意ください。何かありましたら、まず長野県消費者センター(☎223-6777)又は長野市消費生活センター(☎224-5777)に相談しましょう。

平成26年度 第五地区地域力向上支援金事業のご案内

～第五地区で活動する団体に補助金を交付します～

少子高齢化や過疎化等が進む状況において、地域の活性化や課題の解決に向けた地域住民の総合力の向上が不可欠です。

長野市 市民活動支援課では、地域で活動している様々な団体に対し、その活動を支援するための補助金「第五地区（支所発）地域力向上支援金事業」を次のとおり募集します。

どうぞご検討のうえ、地域力の向上のために応募してご活用ください。

対象となる事業は？

→保健福祉の充実・教育や文化の振興・安全安心の実現・環境保全や景観形成・地域の活性化 など

交付対象者は？

→第五地区管内で活動している又は活動しようとする団体（グループ）です。

支援金額は？

→10万円以上の事業を対象に20万円を限度として交付します。

募集期間は？

→8月1日（金）～8月29日（金）まで（必着）です。

応募方法は？

→募集期間中に長野市役所 市民活動支援課へ事業計画書（申込書）を提出してください。

その他

- * 応募いただきました事業の中から選考委員会が支援対象事業を決定します。
- * 申込書（事業計画書）と応募要項は、長野市 市民活動支援課 または、第五地区住民自治協議会にあります。



《お問合せ先》 長野市役所 市民活動支援課 担当：松澤 TEL 224-5033

たすけあい事業の「協力会員を募集」しています！

～どうかご支援をお願いします～

「人間に備わっている他人のために……」のその気持ちは誰もが持っています。
どうかあなたの時間を貸してください。

- * 活動内容は、「家事援助」や「福祉移送」車両の運転です。
家事援助は、掃除・洗濯及び食事づくりなどです。
福祉移送については、講習受講等の条件があります。
- * 熱意のある方であれば、年齢や経験は問いません。



詳しくは、コーディネーターにお問い合わせください
電話 227-3030 社会福祉協議会地域福祉課内 山田・浅倉まで

各町からのお知らせ

南石堂町
より

三峯神社春祭り



信州にも春が訪れ、梅、白もくれんが咲き、桜の開花が間近に迫った4月12日（土）に、南石堂町の三峯神社で秋と並んで二大大祭の春祭りが、昨日までの寒く曇った日と一変し、春の日差しが降り注ぐ穏やかな陽気のなか、町の役員並びに関係者ほかの方々が参列し、斎藤宮司のお祓い、祝詞、玉串奉奠など一連の神事が執り行われました。

三峯神社は、秩父の三峯神社の講社として昔から近隣の人々から崇拝されております。秩父の三峯神社は日本武尊が創建したとされる古社寺で、伊弉諾尊・伊弉册尊いざなぎのみこと いざなみのみことを祀ります。山犬を神の使いとして崇められていることでも有名で、狛犬に替わって狼が境内を守護しています。三峯の名は神社の東方にそびえる雲取山、白岩山、妙法嶽の三つの峰が美しく連なることからよばれ、拝殿の手前には鳥居が横に3つつながったようになっている「三ツ鳥居」があり、全国でも珍しいものです。また、関東でも有数の山岳系パワースポットとしても有名で、多くの方が訪れているそうです。



南石堂町の三峯神社では、今回の春祭りに備えて「のぼり旗」が新調されて参拝者に披露されました。戦前の浜口雄幸総理の揮毫した「南石堂町」と書かれた立派なのぼり旗が春風に吹かれてたなびいておりました。次回は秋祭りが昼間から夜にかけて盛大に執り行われますので、夕涼み方参拝にお出かけになっては如何でしょうか。

岡田町
より

水神社春季祈年祭



裾花川の左岸にある岡田町の氏神様『水神社』では、5月4日（日）に五月晴れで暑いぐらいの陽気で八重桜・芝桜が咲く中、関係者により春祭りが執り行われました。午前10時から斎藤宮司により一連の儀式が執り行わ



れました。宮司の話では「春になると木の芽が沢山芽生えて生命力が盛んで、風も息吹きと言い良いパワーを運んでくれる風が吹く。この頃に五穀豊穰を神に祈ります。そして健康、安全、願いが叶うように祈るお祭りをするのが春祭りです。これに対して秋には、祈りを聞き届けていただき、感謝、御礼をするのが秋祭りです。春祭りの祝詞の最後には、『秋にはまた盛大なお祭りが出来ますように。また、ご利益が頂戴できますように』と、春の祝詞の締めのことばになっております。」とのこと。

そして、水神様のご利益を賜り、五穀豊穰、水難除け、氏子の安全・安泰を祈り祈年祭春の御祭りが無事に執り行われました。

なお、「水神社」は水を司る神社で、岡田町の現長野放送の周辺一帯は一面桑畑で、その中で県養蚕試験場内にあった養蚕神社が戦後現在の場所に遷宮し、水神社もここに祭られたそうです。そして平成2年に立派に建て替えられ今日に至っております。『水神社』は弥都波能売神やとのはのめぐみが祭神として祀られており、毎年春と秋に祭礼が行われ、地域の人びとに崇拝されております。

事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせ下さい。

〒380-0835
長野市大字南長野新田町1485番地1
もんぜんぶら座8階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp